2016年度第2回 長期計画企画拡大会議 議事記録

日 時: 2016年(平成28年) 7月27日(水) 16:00~17:00

場 所: 2-1701会議室(2号館17階)

当日配付資料: 前回議事記録(5月25日開催分)

資料4 意見書

議事

(1) 実践宗教学研究科死生学専攻博士後期課程設置計画について

- (2) クォーター制導入に関するWG検討状況について
- (3) キャンパス整備計画について
 - 1. 信濃町国際学生寮(仮称)の進捗状況について
 - 2. 共栄ビル跡地計画について
 - 3.9号館地下カフェテリアのラーニング・コモンズ化について
- (4) その他

審議に先立ち、事務局より配付資料の確認、説明を行った。

(1) 実践宗教学研究科死生学専攻博士後期課程設置計画について

資料1(投影)に基づき、アカデミック・プラン等検討専門第1委員会委員長より、実践宗教学研究科死生学専攻博士後期課程設置計画について説明があった。

主な質疑は以下の通り。

・ 新たな学部、研究科の設置に当たり、収支判断はどのように行っているか。学院としての優先順位等を定めたガイドラインはあるのか。

(2) クォーター制導入に関するWG検討状況について

資料2 (投影) に基づき、アカデミック・プラン等検討専門第1委員会委員長より、クォーター制導入に関するWG検討状況について説明があった。

主な質疑は以下の通り。

セメスターを希望する教員については、セメスター単位で授業を実施することが原則的には可能だと理解してよいか。

(3) キャンパス整備計画について

資料3 (投影) に基づき、フィジカル・プラン等検討専門第2委員会委員長および財務担当理事より、キャンパス整備計画について説明があった。

(4) その他

理事長から、意見書および提出期限について説明があった。

*次回は、2016年10月26日(水)の16時から、2-1701会議室で行うこととし、詳細は追って通知することを確認した。

以上